

2026年度

昭和女子大学大学院 入試要項

C O N T E N T S

■Admissions Policy	1
■出願資格について(個別入学資格審査)	2
■大学院入学試験について	3
■出願について	4
■インターネット出願の利用手順	5
博士前期課程・修士課程・専門職学位課程	9
一般入試	10
社会人入試	11
外国人留学生入試	13
博士後期課程	14
一般入試	15
社会人入試	16
外国人留学生入試	17
■合格発表と入学手続きについて	18

Admissions Policy

福祉社会・経営研究科 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

福祉社会・経営研究科 福祉共創マネジメント専攻では、保健・医療、福祉・施設等経営領域における一定の社会経験を持ち、さらに、最新の情報・知識を得て、調査、事例研究などの研究方法を磨き、より高度な専門性を身につける意欲がある社会人学生を求めます。

■ 福祉共創マネジメント専攻（専門職学位課程）

1. 持続可能な社会づくりに向けて、新たなニーズに応える組織マネジメント力や福祉共創の視点から新たな価値創造と資源の開発力を養うことを目指している。
2. 対人援助の専門職にあり、キャリアアップや人材養成・後継者養成を目指している。
3. 保健・医療、福祉・施設等経営領域の高度な実践力を持つ専門職や福祉組織の管理運営・経営の責任者を目指している。
4. マスター消費生活アドバイザーの資格取得を目指している。
5. これからの日本の経済社会において、社会的課題の解決及び新しい価値創造に取り組み、会社や組織の企画、立案、推進などを担う幅広い人材となることを目指している。

文学研究科 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本大学院文学研究科では、次のような意欲にあふれた学生を求めています。

1. 本学の教育目標と志願する専攻の目的を理解している。
2. 学問探究への努力を大学院生活の中心に置き、幅広い視野と高度な専門性を身につけることを目指している。
3. 人間形成への努力を重ね、自主性や行動力、創造力、協調性、奉仕の精神を養うことを目指している。
4. 大学院修了後は、進んで社会に貢献する意欲がある。

専 攻		求める学生像	習得済みであることが望まれる知識・力
文学言語教育専攻 (博士前期課程)	日本文学語学、英米文学語学、日本語教育学、英語教育学の各領域において、国際的な視野に立ち、優れた見識をもって研究する能力と社会的な要請に応える専門性を獲得し、多様な分野において活躍し得る人材の育成を目的としています。	1.専門分野の知識を深め、主体的、自律的に研究しようとする意欲がある学生。 2.将来的な計画をもち、自分の研究を社会の発展に活かすことを目指す学生。	1.専門分野に関する基礎的かつ体系的な知識。 2.適切な研究テーマを設定できる力、およびそれに関する情報収集、分析、考察のための論理的思考力、表現力。
文学言語学専攻 (博士後期課程)	博士後期課程は、日本語日本文学、英語英米文学、言語教育学（日本語教育講座・英語教育講座）の3つの研究領域のいずれかにおいて優れた研究能力を養い、修了後は自らの広範な知識や高度な研究能力を社会において活かし、活躍しうる有為な人材の育成を目的とします。	1.日本語日本文学、英語英米文学、言語教育学（日本語教育講座・英語教育講座）の3つの研究領域のいずれかの専門領域に関する高度な研究能力を身につけようとする意欲を持っている。 2.修了後は高度な専門知識を活かして多様化する社会に貢献し、文学・文化・教育の発展に資することを目指している。 3.専攻領域に関する社会での実績を研究に昇華させる専門性と意欲を持つ社会人の研鑽を期待する。	1.専攻とする研究領域における基礎となる学識と体系的な研究方法。 2.研究活動に必要な情報収集、それに対する分析、柔軟な思考力。 3.博士論文を執筆する上での問題発見能力、論理的思考力、表現力。

生活機構研究科 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本大学院生活機構研究科では、次のような意欲にあふれた学生を求めています。

1. 本学の教育目標と志願する専攻の目的を理解している。
 2. 学問探究への努力を大学院生活の中心に置き、幅広い視野と高度な専門性を身につけることを目指している。
 3. 人間形成への努力を重ね、自主性や行動力、創造力、協調性、奉仕の精神を養うことを目指している。
 4. 大学院修了後は、進んで社会に貢献する意欲がある。
- 本研究科では、修士課程6専攻とそれを統合した博士後期課程1専攻を置き、多様な能力、適性を持った人材に広く門戸を開いています。

専攻	求める学生像	習得済みであることが望まれる力
生活文化研究専攻 （修士課程）	1. 日本や世界の歴史・文化に関して高度で知的な素養を有している。 2. 研究、教育および社会的活動を通して、知識基盤社会を多様に支える人材である。 3. 研究者を職業として目指すだけでなく、文化的、歴史的諸事象について広く深く興味を持ち、自ら課題を設定して知見を重ね理解を深めるため勉学を継続する意思がある。	歴史・文化に関して、自己の研究分野に関する先行研究に対する理解、および基礎的な研究・調査方法を身につけている。
心理学専攻 （修士課程）	【臨床心理学講座】 1. 心理支援の専門職や研究者を目指す。 2. 本専攻において指導可能で一定の成果の見込める研究テーマを有している。 3. 臨床心理士や公認心理師の資格取得を目指す十分な適性がある。	1. 心理学全般に関する学部卒業レベルの知識を修得している。 2. 心理学における研究を遂行する基礎的能力を有している。 3. 臨床心理学に関する専門的知識を一定水準以上習得している。
	【心理学講座】 1. 心理学的知識・技能を生かした専門職や研究者を目指す。 2. 本専攻において指導可能で一定の成果の見込める研究テーマを有している。	1. 心理学全般に関する学部卒業レベルの知識を修得している。 2. 心理学における研究を遂行する基礎的能力を有している。 3. 研究しようとする心理学領域に関する専門的知識を一定水準以上習得している。
福祉社会研究専攻 （修士課程）	1. 福祉社会研究に関する一定の基礎学力あるいは社会経験を持ち、さらに、最新の情報・知識を得て、研究方法を磨き、より高度な専門性を身につける意欲がある。 2. 持続可能な福祉社会を創っていくために、現代社会の諸課題を解明すると共に、新たな価値創造に取り組む。 3. 学際的な関連領域の専門職や研究職を目指す。 4. 定量的・定性的研究法などの研究手法を身につけることを目指している。 5. 対人援助の専門職にあり、キャリアアップや人材育成・後継者養成を目指す。	修士論文を作成するために必要な基本的な知識、論理的思考力を有している。
人間教育学専攻 （修士課程）	1. 教育・保育に関わる高度な専門的知識と研究力を身につけ、専門職・研究職として活躍することを目指す。 2. 教育現場、保育現場における専門職としての経験を土台に、最新の知識、理論、技能を体系的に学び、高度な研究力を身につけることで、専門職としてのキャリアアップや、行政機関、関連企業等での活躍、後進の育成に携わることを目指す。	1. 教育・保育に関わる基礎的な専門的知識や技能を習得している。大学において教育学・保育学を専攻してきた、または、教育・保育・福祉に関わる専門職養成機関を卒業し、教員免許状や保育士資格等を取得していることが望ましい。 2. 基本的な研究力と読解力、行動力、コミュニケーション力を有している。 3. 幼稚園教諭専修、小学校教諭専修免許状の取得を目指す方は、大学において当該免許状の1種免許状を取得済みであること。
環境デザイン研究専攻 （修士課程）	1. 環境デザインに強い関心を持ち、高い実行力と強靱な行動力を有している。 2. 専門分野を生かしながら、自由な発想でさまざまな問題に果敢に挑戦することができる。 3. 他者と共創しながら、多様化する社会で専門家として活躍することを目指す。	【入学前に身につけておく基礎力及び学習習慣】 1. 専門分野において必要となる基礎的な知識・技能並びに表現・活用方法を身につけている。 2. 高い研究能力と実行力、行動力、コミュニケーション力を有している。 3. 研究分野と社会との関係について、強い関心を有している。
生活科学研究専攻 （修士課程）	1. 健康の維持・増進に必要な食や栄養と食品流通についての基本的な専門知識や研究能力を備えた人材を求めています。 2. 食や栄養・健康に強い関心を持ち、意欲的に探究することができる人、高い知識や応用力を身につけ、社会に貢献することを目指す人、研究者や栄養士などの職能人として活躍することを旨とする人を目指す。求めています。	1. 調査研究や実験研究に必要な基本的な専門知識や技術を有している。 2. 学術論文抄読のための基本的な英語力および論理的思考力を有している。
生活機構学専攻 （博士後期課程）	しっかりとした専門知識と柔軟な思考をもって「生活機構学」という新しい総合科学領域に挑戦する意欲がある。	修士課程における専門領域を踏まえるばかりでなく、さらに幅広い分野の知識を横断し、総合化する力量を備えている。

出願資格について(個別入学資格審査)

● 博士前期課程・修士課程・専門職学位課程……………

「学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者は以下のとおりです。ただし、⑦⑧に該当する者については、出願前に個別入学資格審査を行います。また、以下①～⑥に該当する者は、その旨を証明する書類を出願書類とあわせて提出してください。

1. 「学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」

- ①大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- ②外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または入学までに修了見込みの者
中国3年制大学(専科)卒業生は該当しません。
- ③外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または入学までに修了見込みの者
- ④我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したことを条件として)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または入学までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者
「大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定」(昭和28年文部省告示第5号)に規定されている者。具体的には、以下の者を指します。
 - 1) 旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校等を卒業した者または入学までに卒業見込みの者
 - 2) 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳(入学時点)に達した者
- ⑦飛び入学する者(一般入試のみ出願可・別途審査あり)
- ⑧個別入学資格審査*により、学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳(入学時点)に達した者

2. 出願前に個別入学資格審査*を必要とする者(上記⑦⑧)

昭和女子大学大学院では学士の学位を有していないなどの出願資格を満たさない受験希望者に対し個別入学資格審査を行い、学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には大学院入学試験の受験を認めています。

注) 希望者は、申請期間内に必要な手続をとってください。
事前個別相談を推奨します。(4ページ参照)

● 博士後期課程……………

「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者は以下のとおりです。ただし、次の⑤⑥に該当する者については、出願前に個別入学資格審査を行います。また、以下①～④に該当する者は、その旨を証明する書類を出願書類とあわせて提出してください。

1. 「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」

- ①専門職学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- ②外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
「大学院及び大学の専攻科の入学に関し修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」(平成元年文部省告示第118号)に規定されている者。具体的には、大学を卒業(外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者を含む)し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者を指します。
- ⑥個別入学資格審査*により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達した者

2. 出願前に個別入学資格審査*を必要とする者

(上記⑤⑥)

昭和女子大学大学院では上記⑤⑥に該当する場合、個別入学資格審査を行い、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者は大学院入学試験の受験を認めています。
注) 希望者は申請期間内に必要な手続をとってください。

事前個別相談を推奨します。(4ページ参照)

個別入学資格審査の申請期間(消印有効・郵送受付)

(博士前期課程・修士課程・博士後期課程)

前期 4月24日(木)～ 5月 9日(金)

後期 11月 7日(金)～ 11月21日(金)

(専門職学位課程)

前期 4月24日(木)～ 5月 9日(金)

11月期 9月 5日(金)～ 9月19日(金)

後期 11月 7日(金)～ 1月19日(月)

* 審査の実施方法や提出書類は、本学ホームページを参照してください。ご不明な点は、アドミッションセンター(03-3411-5154)までお問い合わせください

大学院入学試験について

2026年度入学試験日程

福祉社会・経営研究科(専門職学位課程) 文学研究科(博士前期課程・博士後期課程) 生活機構研究科(修士課程)

試験種類	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続[学納金納入]期間	入学のための情報登録期間
7月期 一般入試 社会人入試 外国人留学生入試	6/3(火)～6/17(火)	7/5(土)	7/12(土)	7/12(土)～7/22(火) ^{※1}	7/25(金)～8/11(月・祝) ^{※1}
2月期 一般入試 社会人入試 外国人留学生入試	1/6(火)～1/21(水)	2/14(土)	2/21(土)	2/21(土)～3/8(日)	3/11(水)～3/15(日)
11月期 ^{※2} 社会人入試	10/25(土)～11/4(火)	11/22(土) オンライン	12/3(水)	12/3(水)～12/10(水)	12/13(土)～12/21(日)
3月期 ^{※2} 社会人入試	2/14(土)～2/24(火)	3/7(土) オンライン	3/11(水)	3/11(水)～3/15(日)	3/11(水)～3/15(日)

生活機構研究科(博士後期課程)

試験種類	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続[学納金納入]期間	入学のための情報登録期間
7月期 一般入試 社会人入試 外国人留学生入試	6/3(火)～6/17(火)	7/4(金)	7/12(土)	7/12(土)～7/22(火) ^{※1}	7/25(金)～8/11(月・祝) ^{※1}
2月期 一般入試 社会人入試 外国人留学生入試	1/6(火)～1/21(水)	2/13(金)	2/21(土)	2/21(土)～3/8(日)	3/11(水)～3/15(日)

※1:7月期入試で2段階納入の場合は、入学金:7/12(土)～7/22(火)、その他学費:10/3(金)～10/14(火)、情報登録10/17(金)～10/28(火) [2段階納入は2026年4月入学者で希望者のみ対象とする]

※2:募集は福祉社会・経営研究科(専門職学位課程)のみ

専攻名・募集人員

【専門職学位課程】		募集人員	募集期
研究科	専攻		
福祉社会・経営研究科	福祉共創マネジメント専攻	50	7月期
			11月期
			2月期
			3月期

【博士前期課程】		募集人員	募集期
研究科	専攻		
文学研究科	文学言語教育専攻	15	7月期 2月期

【修士課程】		募集人員	募集期
研究科	専攻		
生活機構研究科	生活文化研究専攻	10	7月期 2月期
	心理学専攻	12	7月期
			2月期
	臨床心理学講座*	8	7月期
			2月期
	福祉社会研究専攻	5	7月期 2月期
	人間教育学専攻	10	7月期 2月期
	環境デザイン研究専攻	5	7月期 2月期
	生活科学研究専攻	5	7月期
			2月期

*心理学専攻臨床心理学講座は一般入試のみ実施しています

【博士後期課程】		募集人員	募集期
研究科	専攻		
文学研究科	文学言語学専攻	5	7月期 2月期
生活機構研究科	生活機構学専攻	5	7月期 2月期

■選考方法

全ての入試で、筆記試験もしくは口述試験、出願書類を総合して選考を行います。

各入試の掲載ページで選考方法・試験科目は、確認してください。口述試験では、以下の専攻はプロジェクターを使用することができます(環境デザイン研究専攻・生活科学研究専攻<使用推奨>・文学言語学専攻・生活機構学専攻)。希望者は出願時の提出書類「専攻・コース等申請書」のプロジェクター使用希望欄に記入し、試験当日はPC(Windowsのみ)をご持参ください。

■試験会場：昭和女子大学 東京都世田谷区太子堂 1-7-57

後期入学について

7月期志願者で後期入学(2025年10月入学)を希望される場合は、出願前にアドミッションセンターまでお問い合わせください。(文学言語教育専攻英語教育専修コース、心理学専攻臨床心理学講座では、後期入学を募集していません) また、後期入学者は入学手続期間が異なりますので、ご注意ください。(上記入学手続期間参照)

なお、11月期・2月期・3月期の志願者は前期入学(2026年4月)です。

出願について

出願方法・検定料

インターネット出願のみとなります。(5～8ページ参照)

検定料 35,000円

*コンビニエンスストア・クレジットカード・ペイジー以外の方法では一切受け付けません。なお、一旦納入した検定料は返還いたしません。

受験票

受験票は、インターネット出願サイトの「マイページ」から各自印刷(A4サイズ縦)して試験日に必ず持参してください(8ページStep8 受験票の印刷 参照)

事前個別相談について

事前個別相談

福祉共創マネジメント専攻、文学言語教育専攻、生活文化研究専攻、福祉社会研究専攻、生活機構学専攻では、入学後の研究計画・修学計画について受験生と専攻の相互理解を深める目的で、事前個別相談を必須(出願条件)としています。また、ほかの専攻(心理学専攻臨床心理学講座を除く)においても事前個別相談を推奨しています。なお、事前個別相談の内容は、入学試験の判定には影響しません。

申込方法: メールで次の内容を記載のうえ、希望する専攻のメールアドレス宛にお申込みください。

申込期限

7月期入試 5/19(月)、11月期入試 10/20(月)、
2月期入試 12/8(月)、3月期入試 2/2(月)

面談日: 原則、専攻が指定する土曜日の午後

メールタイトル: 事前個別相談希望

本文 ①お名前(フリガナ)

- ②電話番号(連絡が取りやすい番号・携帯電話も可)
- ③志願する専攻名・講座・領域・コース名*
- ④研究計画内容(福祉共創マネジメント専攻は「関心のあるテーマ」)
- ⑤指導希望教員名
- ⑥検討している入試種類(一般・社会人・外国人留学生入試)*
- ⑦後期入学希望の有無(7月期のみ)
- ⑧その他(事前に連絡したいこと等)

*福祉共創マネジメント専攻以外

★福祉共創マネジメント専攻	exam-senfuku@swu.ac.jp
★文学言語教育専攻	exam-inky@swu.ac.jp
★生活文化研究専攻	exam-inseibun@swu.ac.jp
心理学専攻	exam-inshinri@swu.ac.jp
★福祉社会研究専攻	exam-infukushi@swu.ac.jp
人間教育学専攻	exam-inningen@swu.ac.jp
環境デザイン研究専攻	exam-inkankyo@swu.ac.jp
生活科学研究専攻	exam-inkagaku@swu.ac.jp
文学言語学専攻(博士後期課程)	exam-inbungen@swu.ac.jp
★生活機構学専攻(博士後期課程)	exam-inkiko@swu.ac.jp

★事前個別相談が必須の専攻です。

大学院事前個別相談用紙を本学ホームページ入試情報サイト「大学院入学試験」各入学試験のサイトから事前にダウンロードし、必要事項を記入のうえ、相談日に相談教員に提出してください。相談後にお渡しする「本人控」は、保管してください。福祉共創マネジメント専攻は提出不要。

過去問題の取り扱い

本学ホームページ入試情報サイト「大学院入学試験」―「過去問題」のページをご覧ください。

外国人留学生の日本語試験結果の提出について

昭和女子大学大学院ではほとんどの講義が日本語で行われるため、高度な日本語能力が求められます。それを示す資料の一環として、出願に際しては日本語試験結果を提出する必要がありますので、必ず間に合うように準備してください。

(博士前期・修士・専門職学位課程: 9ページ参照、博士後期課程: 14ページ参照)

受験上・修学上の特別な配慮が必要な方へ

疾病・負傷や障がい等があるために入学試験で特別な配慮を必要とする方、ならびに修学上特別な配慮を必要とする方は申請が必要です。

出願開始日の2週間前までに必ずアドミッションセンター(TEL03-3411-5154)に電話してください。特別な配慮や支援を受けるためにはこの手続きが必要です。本学が必要と判断した場合は、面談を行います。

受験上の注意点

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症または流行性の感染症にかかり、治癒していない場合は、他の受験生への感染のおそれがありますので、受験を認めません。

なお、7月期入試で上記の理由により受験を取り止めた受験生は、2月期(福祉社会・経営研究科は11月期、3月期も含む)入学試験への振替、または所定の手続きのうえ、検定料の返還が可能です。但し、2月期試験(福祉社会・経営研究科は3月期)は、検定料返還のみの対応となります。

個人情報の取り扱いについて

志願者の住所・氏名、入学試験等の個人情報ならびに出願に関してご相談いただいた内容等の個人情報は、本学で厳重に管理したうえで①入学試験実施、②合格発表、③入学手続き、④入学試験や学生生活等に関する情報についての資料やメールの送付、を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入試方法や大学院教育改善のための資料として利用します。

問い合わせ

入試に関する問い合わせ:

昭和女子大学アドミッションセンター

TEL: 03-3411-5154 E-mail: spass@swu.ac.jp

専攻の内容に関する問い合わせ: 各専攻にメールでお問い合わせください。(左記のメールアドレス)

出願から入学手続までの流れ

インターネットに接続されたパソコン又はスマートフォン、タブレットを通じて出願を行います。

インターネット出願サイト上で入力しただけでは、正式な出願とはなりません。入学検定料のお支払いおよび出願書類が本学で受理されて初めて正式な出願となりますので、必ず入学検定料をお支払いの上、**出願書類(入学志願書・証明書等)**を郵送してください。(出願期間内消印有効で郵送受付のみ。出願期間後の消印の郵便は受理できません。)



環境の確認

インターネットに接続されたパソコン又はスマートフォン、タブレットを通じて出願を行います。次の動作環境を満たしていることを確認してください。自宅だけでなく構いません。

OS等のサポートについて以下のような対応となっております。記載内容についてご確認ください。

パソコン等の動作環境について

◆利用環境

Windows	/ Firefox	Chrome	Edge
macOS	/ Firefox	Chrome	Safari
iOS最新版	/ Firefox	Chrome	Safari
Android最新版	/ Firefox	Chrome	

※表示もしくは印刷できない場合は、PDFはファイルに保存して、Adobe Acrobat Readerを利用してください。

◆PDFの閲覧・印刷環境

Adobe Acrobat Reader

※Adobe Acrobat Reader以外のPDFビューアは推奨環境外です。

プリンター及び印刷用紙

出願書類(PDFファイル)を印刷の上、郵送することとなります。以下のものを準備してください。

- プリンター:A4サイズの普通紙に、カラー(推奨)若しくはモノクロで印刷できるもの
- 印刷用紙:白色のOA普通紙でミシン目や模様の入っていないもの

◆自宅にプリンターがない場合

コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用してください。

Q&A

Q パソコンでインターネット出願をしようとしていたら、途中で動かなくなりました。

A

出願内容登録後、登録したメールアドレスに「出願登録完了」のメールが届いている場合は、登録は完了しています。
また、入学検定料の支払い後、「支払い完了通知」のメールが届いている場合は支払いは完了しています。
入学志願書を印刷する場合は、マイページにログインし「志願書」ボタンをクリックすると表示されますので印刷してください。

Q マイページ作成時にメールが届かない。

A

3分過ぎてもメールが届かなかった場合は、「メールアドレスが間違っていないか」「メール受信拒否設定をしていないか」「迷惑メールフォルダなどに振り分けられていないか」などをご確認ください。

Q

メールアドレスを変更するには？

A

マイページにログインし、「メールアドレスの変更」から変更してください。万一、登録したメールアドレスが使用できなくなった場合は、本学までお問い合わせください。

Q

顔写真データはどのようなデータをアップロードしたらよい？

A

写真専門店・カメラ店の写真データや、スマートフォン・デジタルカメラで撮影した写真データを使用できます。

インターネット出願サイトの
入力や操作方法に関すること

E線サポートセンター：03-5957-5345
受付期間：各試験区分の出願開始から入学手続期間
受付時間：9:00 ~ 17:00
※土、日、祝日、年末年始は除く

出願書類・受験票の
発行等に関すること

昭和女子大学アドミッションセンター：03-3411-5154
受付時間：9:00 ~ 16:00
※土、日、祝日、年末年始及び本学が定める休業日は除く

Step 1

インターネット出願の事前準備

□はチェック欄としてインターネット出願の確認に使用してください。

□メールアドレス

インターネット出願では、志願者本人が確認できるメールアドレスの登録が必要です。常に受信が可能なメールアドレスを必ず登録してください。キャリアメール（携帯電話会社のメールアドレス）以外のメールアドレスを推奨します。登録したメールアドレスで「@eraku-p.jp」ドメインからのメールを受信できるように、事前に設定してください。

□入学検定料の支払い方法の確認

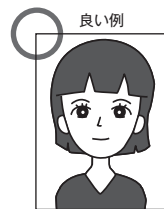
「コンビニエンスストア」、「クレジットカード」、「ペイジー（インターネットバンキング）」での支払いとなります。

□顔写真データの用意

「入学試験」及び入学後の「学生証」に使用するため、出願の際にインターネット出願システムに「顔写真データ」（正面、上半身、脱帽、背景無地）をアップロードします。登録できるファイル形式は、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」）です。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。インターネット出願で登録した写真は、入学後「学生証用写真」となります。このため、学校の制服姿、スナップ写真、画質の悪いもの等は避け、「入学試験」及び入学後の「学生証」として使用する上で、適切な写真をアップロードしてください。登録後に写真を変更することはできません。

顔写真のアップロードについて

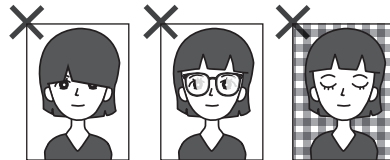
写真は20MB以内のJPEG、またはPNGファイルをアップロードしてください。



良い例

- 出願3ヶ月以内に撮影したカラー写真（モノクロは不可）
- 正面・上半身・無帽・無背景
- 試験中にメガネを着用する場合はメガネ着用時のもの
- デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したもの可（スナップ写真は受付できません）

次のような写真は、受付できませんので撮り直してください。



- 目が隠れている、前髪または影が目にかかっている
- 被写体が小さい
- ピン트가合っていない
- 画質が粗い
- 眼鏡が反射している、カラーレンズやサングラスで目が確認できない
- 目を閉じている
- 影が大きい
- 背景が暗い
- 背景が無地でない
- データ容量が極端に小さい（100KB以下）など

□出願書類の準備（各試験区分のページを参照）

出願に必要な書類は、作成や証明書の発行に時間がかかる場合がありますので、準備しておいてください。

——— ご不明な点がございましたら、インターネット出願の「よくある質問」をご覧ください。———

Step 2

大学のホームページからインターネット出願サイトへアクセス

昭和女子大学入試情報サイトにアクセスし、「Web出願」をクリック。
https://exam.swu.ac.jp/graduate_school



Step 3

マイページ作成

メールアドレス

ログインID

志願者氏名、メールアドレスを入力し、「ワンタイムパスキーを取得する」ボタンをクリックすると、「ワンタイムパスキー」が記載されたメールが届きます。「ワンタイムパスキー」を入力すると、「マイページ」が作成され、「ログインID」が記載されたメールが届きます。マイページからは、入学までの様々な手続きが可能です。メールアドレスとログインIDは、常に同じものを利用してください。
メールアドレス、ログインIDは今後使用しますので、間違えないように上記に記入してください。

※3分過ぎてもメールが届かなかった場合、「メールアドレスが間違っていないか」「メール受信拒否設定をしていないか」「迷惑メールフォルダなどに振り分けられていないか」などをご確認ください

マイページの機能

大学からのお知らせ
を確認

出願登録

Step 4

出願内容、履歴確認・
検定料支払状況確認

入学志願書等の
印刷

Step 6

受験票印刷

Step 8

可否照会

Step 9

合格通知書印刷、
学納金の支払い

Step 10

入学のための
情報登録

Step 11

インターネット出願の利用手順

Step
4

出願内容の登録 Step4 からは出願期間のみ表示されます。(出願締切日のインターネット出願は 20:00 までです)

画面の指示に従って「入試種別」→「出願内容」→「個人情報」→「写真の登録」→「支払い窓口」を選択・入力します。登録完了と同時に「インターネット出願 登録受付のお知らせメール」が送られてきますので、コンビニエンスストアで支払う場合は期限内に入学検定料をお支払いください。ペイジー（インターネットバンキング）で支払う場合は、画面の指示に従い、支払いを完了させてください。クレジットカードで支払う場合は、登録完了と同時に支払いが完了します。

■「出願登録完了メール」に「支払う際に必要な番号」「ログインID」が記載されています。

■氏名の漢字登録は、JIS規格の第一水準、第二水準のみとなりますのでご了承ください。戸籍と漢字が異なる場合は、入学後に手続をしてください。

Step
5

入学検定料の支払い(コンビニエンスストア・クレジットカード・ペイジー (インターネットバンキング))

コンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（インターネットバンキング）のいずれかでお支払いください。

店頭へは「インターネット出願 登録受付のお知らせメール」に記載されている支払う際に必要な番号をお持ちください。

支払い後、入金が確認出来てはじめて入学志願書が印刷できるようになりますが、入金の確認に2時間程度かかる場合もありますので、出願期限に間に合うように**余裕を持って**お支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン・ミニストップ	デイリーヤマザキ	セイコーマート
[レジへ]	[マルチコピー機]	[Loppi]	[レジへ]	[レジへ]
店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。	[代金支払い]を選択	[各種番号をお持ちの方]を選択	レジで「オンライン決済」を申し込む	レジで「インターネット支払い」と伝える
	[番号入力]	[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	レジ画面で決済番号を入力	お客様側のレジ画面にて [受付番号][確認番号]を入力
お支払い	[第1番号・第2番号]を入力	お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	内容確認後、レジでお支払い	支払内容の確認画面が表示
	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	内容確認後、「了解」ボタンを押す		OKを押してお支払い
		端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い		

クレジットカード



VISA, Master, JCB, American Express, Diners

※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません。

ペイジー (インターネットバンキング)



画面の指示に従って、
お支払いを完了してください。

- 入学検定料の他に支払手数料が必要です。支払い方法によって支払手数料が異なりますので注意してください。
- 入学検定料のお支払い後は出願内容の変更ができませんのでご注意ください。
- コンビニエンスストアでお支払いの場合、出願内容の登録後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報は無効になります。
- コンビニエンスストアで受け取った領収書(レシート)は本学に提出する必要はありません。お支払いの証明となるため、試験終了まで大切に保管してください。(本学から受領書類は発行しません)
- ペイジー (インターネットバンキング) でお支払いの場合、画面の指示に従い、出願内容の登録に続けて支払いまで完了させてください。
- クレジットカードでお支払いの場合、インターネット出願サイトでの申込と同時に支払いが完了します。カード決済後の修正・取消はできませんので、決済前に出願内容をよくご確認ください。
- いったん納入された入学検定料は返還いたしません。
- 取扱コンビニエンスストア・支払方法は変更になる場合があります。変更された場合はインターネット出願サイトにてご案内いたします。
- システムメンテナンス等によりお支払い手続きが行えない場合があります。事前に予定されているメンテナンススケジュールは、インターネット出願サイトにてご案内いたします。

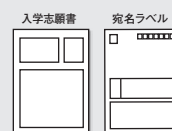
Step
6

「入学志願書」・「宛名ラベル」の印刷

支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたら、インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして、「入学志願書」「宛名ラベル」をダウンロードしてA4サイズ縦で印刷してください。

※ログインIDは、登録完了時の「インターネット出願登録受付のお知らせメール」に記載されています。

※クレジットカードでのお支払いの場合、インターネット出願サイトでの申込と同時に支払いが完了しますので、Step4で「インターネット出願 登録受付のお知らせメール」が届き次第、印刷が可能です。

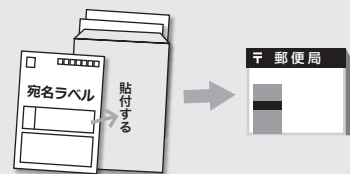


Step 7

出願書類の郵送

出願に必要な書類を確認して、「宛名ラベル」を貼り付けた「角2封筒」(角形2号)に出願書類を入れ、出願期間内に郵便局の窓口から『簡易書留』で郵送してください。

出願期間最終日発送の場合は『速達』『簡易書留』で郵送してください。



注意



Step4 出願内容の登録 及び Step5 入学検定料の支払い完了後、
出願書類を郵送することで出願が完了します。(出願期間内消印有効で郵送受付のみです)

出願期間後の消印の郵便は受理できません。

インターネット出願は完了です

本学が出願書類を受理後、次のステップへ

Step 8

受験票の印刷

出願書類が全て本学に到着し、出願書類のチェック等を経た後、受付処理(出願受理)が完了するとインターネット出願サイトの「マイページ」で、「受験票」の印刷が可能になります。(印刷可能期間については、マイページのお知らせから通知します)

インターネット出願サイトのマイページから、各自で印刷(A4サイズ縦)して試験当日に必ずお持ちください。

試験日近くになっても「受験票」が発行されない場合は昭和女子大学アドミッションセンターへ連絡してください。

アドミッションセンター TEL:03-3411-5154 E-mail:spass@swu.ac.jp

合格発表日

Step 9

合否照会

インターネット出願サイトの「マイページ」から、合否の照会ボタンをクリックの上、合否を確認してください。

◆合格発表直後は、アクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。

Step 10

合格通知書・入学手続に関する書類の印刷、学納金の支払い(合格者のみ)

合格者はインターネット出願サイト「マイページ」の、「入学手続・書類一覧」ページに「入学手続に進む」のボタンが表示されます。

入学手続ページでは、①合格通知書・振込用紙の印刷、②入学手続に関する書類の印刷を行ってください。

(合格通知書や振込用紙等は郵送しません。)

入学希望者は入学手続期間内に、所定の学納金を、金融機関(窓口・ATM・インターネットバンキング)・クレジットカードのいずれかの方法でお支払いください。(7月期入試で2段階納入を希望する場合は、納入期限にご注意ください。3ページ参照)金融機関窓口でお支払いされる場合は、合格通知書の下部に表示される、本学所定の振込用紙を各自で印刷してご使用ください。金融機関ATM・インターネットバンキングでお支払いされる場合は、振込用紙に記載されている本学の口座へお振込みください。その際、必ず振込依頼人名欄に受験番号と受験者氏名を入力してください。クレジットカードでお支払いされる場合は、入学手続ページに表示される案内に従いお支払いください。支払い方法によって支払手数料が異なりますので注意してください。

※システムメンテナンス等によりお支払い手続きが行えない場合があります。事前に予定されているメンテナンススケジュールは、インターネット出願サイトにてご案内いたします。

Step 11

入学のための情報登録(入学時学納金の完納者のみ)

入学時学納金を完納された方には、「入学のための情報登録」ページが表示されます。「入学のための情報登録」ページでは、本学学則をお読み頂き、誓約内容に同意のうえ、緊急連絡先情報等を登録してください。

博士前期課程・修士課程・専門職学位課程

■入学試験日程(3ページ参照)

■博士前期課程・修士課程・専門職学位課程出願書類一覧

●各種証明書は原則原本(コピー不可)を提出してください。また証明書の氏名が出願時の氏名と異なる場合(旧姓の場合等)は、戸籍抄本(発行後3か月以内)を提出してください。

web: 出願に必要な書類の様式は本学ホームページ(入試情報サイト)「大学院入学試験」各入学試験からダウンロードしてください。A4版の用紙の片面に印刷して提出してください。ホチキス留めは不要です。		一般入試	社会人入試	外国人留学生入試
入学志願書	インターネット出願サービス(5～8ページ)を使用して、「入学志願書」を作成すること。	提出		
履歴書	web	提出		
卒業(見込)証明書 成績証明書	・「卒業(見込)証明書」と「成績証明書」は最終出身大学が発行したもので日本語または英語表記のものとする。 ・それ以外の言語で書かれている場合は、日本語または英語の訳文が必要となる。翻訳した場合は、日本語学校や大使館等の公的機関が発行した翻訳証明書を添付すること。 ・留学生で卒業証明書(Certificate of Graduation)が提出できない場合は、卒業証書(Diploma)のコピーを提出すること。その際必ず原本から正しく複製されたことの証明(Certified true copy)を最終出身校または公的機関で受けてから提出すること。 出願資格等を確認するために、個人情報を第三者(大使館等)に照会することがある。 ・修士を修了している場合でも4年制大学の証明書を提出すること。 ・大学学部へ編入学、転入学、学士入学した場合は、編入学、転入学、学士入学以前の証明書も必要とする。 【中国の大学を卒業した者】 以下の証明書等を提出すること(日本語または英語表記) ・出身大学が発行した証明書(原本)(卒業証明書・成績証明書・学位取得証明書) 証明書(原本)が提出できない場合は、原本を正しく複製されたことの証明(Certified true copy)を最終出身校または公的機関で受けて提出すること。 ・CHSI(中国高等教育学生信息网)※が認証した学位取得証明書の英文証明書のコピー ※CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構も可	提出		
教育職員免許状取得見込証明書または同免許状授与証明書		「英語教育専修コース」志願者は必須提出*1		
卒業論文概要	web	提出 (福祉共創マネジメント専攻は提出不要)		
研究計画書	web	提出		
専攻・コース等申請書	web	提出		
卒業論文の写し		提出 (福祉共創マネジメント専攻・心理学専攻は提出不要)		
社会人経験報告書	web		提出	
住民票		外国籍の場合は提出		
氏名確認票	web			
経費支弁書	web			
私費外国人留学生入学金免除申請書	web			
日本語能力試験の証明書もしくは は可否結果通知書の写し、または 日本留学試験(2025・2024年度)の成績確認書 *2 *3				

*1 他専攻で2ページの1 ⑥ 2)で出願する場合は、提出してください。

*2 日本の高等教育機関(短大・大学・大学院)を卒業・修了している場合は不要

*3 一般入試の場合は不要

■募集する専攻

文学研究科	文学言語教育専攻*1
生活機構研究科	生活文化研究専攻*2
	心理学専攻
	福祉社会研究専攻
	人間教育学専攻
	環境デザイン研究専攻
	生活科学研究専攻

◆出願資格

次の1、2いずれかに該当する者

1. 学士の学位を有する者、および入学までに学士の学位を授与される見込みの者

2. 学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者*3

上記に加え、文学言語教育専攻、生活文化研究専攻、福祉社会研究専攻を志願する者は、事前個別相談が必須となる。(4ページ参照)

*1 英語教育専修コース(1年制)は英語の中学校もしくは高等学校の一種教育職員免許状を取得済みの者、もしくは取得見込みの者。

*2 1年制の募集はありません。

*3 「学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

■選考方法・試験科目

1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。

1)書類審査、2)筆記試験(外国語・専門科目)、3)口述試験

専攻	領域・講座	外国語	専門科目	口述試験
文学言語教育専攻	日本文学語学	英語*	古典文学・近現代文学・日本語学に関連する専門分野から1つ選択	「志望動機」および「研究計画」等について質疑応答。およそ30分程度。
	英米文学語学	英語	下記の分野から出題、出願時に選択した1分野を解答 1. 英文学 2. 米文学 3. 英語学	
	日本語教育学	英語*	言語教育学・日本語教育学・第二言語習得・協働学習	
	英語教育学(2年制)	英語	言語教育学・英語教育学・第二言語習得(出題は日本語)	
	英語教育専修コース(1年制)	英語	言語教育学・英語教育学・第二言語習得(出題は日本語)	
生活文化研究専攻		英語*	下記の分野から出題、2題を選択解答 生活文化・考古学・地域文化・美術・歴史文化・文化財の諸分野	
心理学専攻	臨床心理学講座	英語*	心理学基礎・臨床心理学専門	
	心理学講座	英語*	心理学基礎・心理学専門	
福祉社会研究専攻		—	下記の領域から出題、2領域を選択解答 福祉・国際・ジェンダー・社会・地域(英語を含む)	
人間教育学専攻		英語*	学校教育または幼児教育・保育に関する専門分野から1つ選択	
環境デザイン研究専攻		英語*	希望するコースの問題を解答 ①建築環境系研究コース：建築学 ②プロダクト系研究コース：プロダクト意匠計画 ③ファッション系研究コース：被服学 ④デザイン企画研究コース：デザイン企画	
生活科学研究専攻		英語* *5	下記の分野から出題、出願時に選択した2分野を解答 1. 生理・生化学 2. 食品学・調理科学 3. 栄養学 4. 食品衛生・微生物学 5. 保健栄養学 6. 生体システム 7. フードシステム管理学	

★英和辞書持ち込み可(電子辞書は持ち込み不可)

*4 志願者多数の場合、筆記試験合格者のみに実施する。

*5 英語試験は、TOEFL iBT、TOEIC(L&R)、IELTSのいずれかの外部試験スコアコピーを出願時に提出することで、英語得点とする選択ができる(当日の筆記試験は免除)。その際は専攻独自の換算方式で得点を算出する。

注)団体特別受験制度(TOEFL ITP、TOEIC-IP)によるスコアは不可とする。

注)出願締切日からさかのぼって過去2年以内に受験したものを有効とする。

■試験時間

注1)30分以内の遅刻は入室・受験を認めず。注2)試験時間内の途中退出は認めません。注3)志願専攻の全試験を受験することが必要です。

研究科	文学研究科	生活機構研究科
専攻	文学言語教育専攻	生活文化研究専攻 福祉社会研究専攻 人間教育学専攻 環境デザイン研究専攻 生活科学研究専攻
受験生入室	8:40	
着席完了	9:00	
外国語	9:10～10:10	
専門科目	10:40～11:40	
着席完了	13:00	
口述試験	13:10～	

研究科	生活機構研究科
専攻	心理学専攻
受験生入室	8:40
着席完了	9:00
専門科目	9:10～10:40
外国語	11:10～12:10
着席完了	14:50
口述試験	15:00～

募集する専攻

文学研究科	文学言語教育専攻*1
生活機構研究科	生活文化研究専攻
	心理学専攻*2
	福祉社会研究専攻
	人間教育学専攻
	環境デザイン研究専攻
	生活科学研究専攻

出願資格

- 次の1、2すべてを満たす者
- 入学までに2年以上の社会人経験のある者
 - 次の1)、2)いずれかに該当する者
 - 学士の学位を有する者、および入学までに学士の学位を授与される見込みの者
 - 学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者*3
- 上記に加え、文学言語教育専攻、生活文化研究専攻、福祉社会研究専攻を志願する者は、事前個別相談が必須となる。(4ページ参照)

*1 英語教育専修コース(1年制)は英語の中学校もしくは高等学校の一種教育職員免許状を取得済みの者、もしくは取得見込みの者。
*2 臨床心理学講座の募集はありません。
*3 「学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

選考方法・試験科目

- 1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。
1)書類審査、2)筆記試験、3)口述試験

専攻	領域・講座等	筆記試験	口述試験
文学言語教育専攻	日本文学語学	小論文(専門分野に関するもの)(出題は日本語) *4 英米文学語学領域は英語を含む	「研究計画」「実務経験」等について口頭発表および質疑応答。20〜30分程度 *5
	英米文学語学*4		
	日本語教育学		
	英語教育学(2年制)		
	英語教育専修コース(1年制)		
生活文化研究専攻	2年制・1年制	小論文(専門分野に関するもの)	
心理学専攻	心理学講座	心理学基礎・心理学専門	
福祉社会研究専攻		小論文(専門分野に関するもの)	
人間教育学専攻		小論文(専門分野に関するもの)	
環境デザイン研究専攻		専門科目(一般入試に準ずる)10ページ参照	
生活科学研究専攻		小論文(専門分野に関するもの)(英語を含む)★	

★英和辞書持ち込み可(電子辞書は持ち込み不可) *5 生活文化研究専攻は「社会人経験」と読み替える。

試験時間

注1)30分以内の遅刻は入室・受験を認めます。 注2)試験時間内の途中退回は認めません。 注3)志願専攻の全試験を受験することが必要です。

研究科	文学研究科	生活機構研究科	研究科	生活機構研究科
専攻	文学言語教育専攻	生活文化研究専攻 福祉社会研究専攻 人間教育学専攻 環境デザイン研究専攻 生活科学研究専攻	専攻	心理学専攻
受験生入室	10:15		受験生入室	8:40
着席完了	10:30		着席完了	9:00
専門科目・小論文	10:40〜11:40		専門科目	9:10〜10:40
着席完了	13:00		着席完了	10:50
口述試験	13:10〜		口述試験	11:00〜

■募集する専攻

福祉社会・経営研究科	福祉共創マネジメント専攻
------------	--------------

◆出願資格

次の1、2すべてを満たす者

1. 入学時点で保健・医療、福祉等の関連機関・施設、研究・教育機関、官公庁、企業などに3年以上の実務経験を有する者、または、会社や組織での経営に関する企画、立案、推進などを担う職で実務経験3年以上を有する者
 2. 次の1)、2)いずれかに該当する者
 - 1) 学士の学位を有する者、および入学までに学士の学位を授与される見込みの者
 - 2) 学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者^{*1}
- 上記に加え、事前個別相談が必須となる。(4ページ参照)

*1 「学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については、2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

■選考方法・試験科目

1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。

1)書類審査

2)事前課題(課題研究計画概要)

自身の職務経験や社会的活動から生じた問題意識やキャリアビジョン等を叙述し、それに基づく研究計画を、先行研究として文献や論文3本以上を参考としながら2,500字以内で作成し、出願書類とともに提出する。文末に参考文献を明記すること。

3)口述試験: Web会議システムZoomを利用し、オンラインで実施する。「研究計画」「社会人経験」等について質疑応答。20分程度

※オンライン口述試験についての諸注意

・本学HPに掲載する「オンライン試験実施について」を確認すること。

・試験に必要なZoomのURL等の情報は、試験日の4日前までにインターネット出願時の登録メールアドレスに連絡する。

■試験時間

注) 試験時間内の途中退室は認めません

研究科	福祉社会・経営研究科
専攻	福祉共創マネジメント専攻
受験生入室	口述開始時間5分前
着席完了	—
口述試験開始	10:40～〈11月期のみ15:00～〉

■募集する専攻

文学研究科	文学言語教育専攻
生活機構研究科	生活文化研究専攻*1
	心理学専攻*2
	福祉社会研究専攻
	人間教育学専攻
	環境デザイン研究専攻
	生活科学研究専攻

*1 1年制コースの募集はありません。

*2 臨床心理学講座の募集はありません。

◆出願資格

次の1、2すべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、かつ日本語を母語としない者

2. 次の1)～3)いずれかの基準をみたす者

1) 外国において、日本の学校教育における16年の課程に相当する課程を修了した者、または入学までに修了見込みの者

中国3年制大学(専科)卒業生は該当しません

2) 留学生の在留資格で日本の大学を卒業した者、または入学までに卒業見込みの者

3) 学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者*3

上記に加え、文学言語教育専攻、生活文化研究専攻、福祉社会研究専攻を志願する者は、事前個別相談が必須となる。(4ページ参照)

*3 「学士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

◎入学までに2年以上の社会人経験のある方は、「社会人入試」の受験が可能です。

◎海外在住で新規留学ビザの取得が必要な方は、7月期入試の受験を推奨します。

■選考方法・試験科目

1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。

1)書類審査、2)筆記試験、3)口述試験

専攻	領域・講座	筆記試験	口述試験*6
文学言語教育専攻	日本文学語学	小論文(専門分野に関するもの)(出題は日本語)	「志望動機」および「研究計画」等について質疑応答。20～30分程度
	英米文学語学*4	*4 英米文学語学領域は英語を含む	
	日本語教育学	*5 英語教育学領域は日本語のセクションと英語のセクションを含む	
	英語教育学(2年制のみ)*5		
生活文化研究専攻		小論文(専門分野に関するもの)	
心理学専攻	心理学講座	心理学基礎・心理学専門	
福祉社会研究専攻		小論文(専門分野に関するもの)	
人間教育学専攻		小論文(専門分野に関するもの)	
環境デザイン研究専攻		専門科目(一般入試に準ずる)10ページ参照	
生活科学研究専攻		小論文(専門分野に関するもの)	

*6 大学院の授業および試験は通常日本語で行われます。外国人留学生は十分な日本語能力をそなえている必要があるため、口述試験で日本語能力を確認します。

■試験時間

注1)30分以内の遅刻は入室・受験を認めず。注2)試験時間内の途中退室は認めません。注3)志願専攻の全試験を受験することが必要です。

研究科	文学研究科	生活機構研究科
専攻	文学言語教育専攻	生活文化研究専攻 福祉社会研究専攻 人間教育学専攻 環境デザイン研究専攻 生活科学研究専攻
受験生入室	10:15	
着席完了	10:30	
専門科目・小論文	10:40～11:40	
着席完了	13:00	
口述試験	13:10～	

研究科	生活機構研究科
専攻	心理学専攻
受験生入室	8:40
着席完了	9:00
専門科目	9:10～10:40
着席完了	10:50
口述試験	11:00～

■入学試験日程(3ページ参照)

■博士後期課程出願書類一覧

●各種証明書は原則原本(コピー不可)を提出してください。また証明書の氏名が出願時の氏名と異なる場合(旧姓の場合等)は、戸籍抄本(発行後3か月以内)を提出してください。

web: 出願に必要な書類の様式は本学ホームページ(入試情報サイト)「大学院入学試験」各入学試験からダウンロードしてください。A4版の用紙の片面に印刷して提出してください。ホチキス留めは不要です。		一般入試	社会人入試	外国人留学生入試
入学志願書	インターネット出願サービス(5～8ページ)を使用して、「入学志願書」を作成すること。	提出		
履歴書	web	提出		
修了(見込)証明書 成績証明書	・「修了(見込)証明書」と「成績証明書」は最終出身大学院が発行したもので日本語または英語表記のものとする。 ・それ以外の言語で書かれている場合は、日本語または英語の訳文が必要となる。翻訳した場合は、日本語学校や大使館等の公的機関が発行した翻訳証明書を添付すること。 ・留学生で修了卒業証明書(certificate of completion)が提出できない場合は、修了証書(Diploma)のコピーを提出すること。その際必ず原本から正しく複製されたことの証明(Certified true copy)を最終出身校または公的機関で受けてから提出すること。 出願資格を確認するために、個人情報等を第三者(大使館等)に照会することがある。 【中国の大学院を修了した者】 以下の証明書等を提出すること(日本語または英語表記) ・出身大学院が発行した証明書(原本)(修了証明書・成績証明書・学位取得証明書) ・証明書(原本)が提出できない場合は、原本を正しく複製されたことの証明(Certified true copy)を最終出身校または公的機関で受けて提出すること。 ・CHSI(中国高等教育学生信息网)が認証した学位取得証明書の英文証明書のコピー	提出		
修士論文概要	web 1,200字程度で書くこと。 修了見込みの者で「修士論文」を提出できない場合、および「修士論文」を修了の要件としていない場合は、修士論文概要にその旨を明記のうえ、修士課程・専門分野の内容を指定文字数記載すること。	提出	文学研究科のみ提出	
研究業績書	web		提出	
研究計画書	web 1,200字程度	提出		
専攻・コース等申請書	web 希望指導教員は、大学院案内掲載「指導教員・専任教員紹介」の教員から選択。専任教員は変更になることがある。	提出		
修士論文の写し	修了見込みの者で「修士論文」(コピー)を提出できない場合、および「修士論文」を修了の要件としていない場合は、下記①～③のいずれか(但し、社会人入試は①)を両研究科志願者とも1部提出すること。 ①研究内容(4,000字(英文の場合は2,000語)以上A4サイズ縦 横書) ②主要学術論文のコピー(3点以内) ③研究業績一覧(A4サイズ縦 横書)	提出		
社会人経験報告書	web		提出	
住民票	「住民票」は市区町村発行のもの。出願時にまだ住民登録していない場合は、「パスポートのコピー(在留資格が記載されているページ)」を提出すること。	外国人留学生は提出		
氏名確認票	web			
経費支弁書	web			
私費外国人留学生入学金免除申請書	web 18ページ参照			
日本語能力試験の証明書もしくは は可否結果通知書の写し、または 日本留学試験(2025・2024 年度)の成績確認書 *1 *2	「日本語能力試験」は「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書(コピー可)」もしくは「日本語能力試験可否結果通知書(コピー可)」を提出。 「日本留学試験」は2025年度または2024年度の「成績確認書」を提出。			

*1 日本の高等教育機関(短大・大学・大学院)を卒業・修了している場合は不要

*2 一般入試の場合は不要

■募集する専攻

文学研究科	文学言語学専攻
生活機構研究科	生活機構学専攻

◆出願資格

次の1、2いずれかに該当する者

1. 修士の学位を有する者、および入学までに修士の学位を授与される見込みの者
2. 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者^{*1}

上記に加え、生活機構学専攻を志願する者は、事前個別相談が必須となる。(4ページを参照)

^{*1}「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

■選考方法・試験科目

1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。

1)書類審査

2)筆記試験:(外国語・専門科目)

3)口述試験

専攻	領域	講座	外国語	専門科目	口述試験
文学言語学専攻	日本語日本文学		英語★	日本文学・日本語学	「志望動機」および「研究計画」等について資料(パワーポイント等)を用いて説明し、質疑応答。20〜30分程度
	英語英米文学		英語	英文学・米文学・英語学	
	言語教育学	日本語教育講座	英語★	言語教育学・日本語教育学・第二言語習得	
		英語教育講座	英語	言語教育学・英語教育学・第二言語習得(出題は日本語)	
生活機構学専攻	生活文化研究		英語★	専門科目	*2
	人間社会研究		英語★	専門科目	
	生活科学研究		英語★	専門科目	

★英和辞書持ち込み可(電子辞書は持ち込み不可) *2 英語のインタビュー含む

■試験時間

注1)30分以内の遅刻は入室・受験を認めず。注2)試験時間内の途中退出は認めません。注3)志願専攻の全試験を受験することが必要です。

専攻	文学言語学専攻 生活機構学専攻
受験生入室	8:40
着席完了	9:00
外国語	9:10~10:10
専門科目	10:40~11:40
着席完了	13:00
口述試験	13:10~

募集する専攻

文学研究科	文学言語学専攻
生活機構研究科	生活機構学専攻

出願資格

次の1、2すべてを満たす者

- 1. 入学までに2年以上の社会人経験のある者
 - 2. 次の1)、2)いずれかに該当する者
 - 1) 修士の学位を有する者、および入学までに修士の学位を授与される見込みの者
 - 2) 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者^{*1}
- 上記に加え、生活機構学専攻を志願する者は、事前個別相談が必須となる。(4ページ参照)

^{*1} 「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

選考方法・試験科目

- 1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。
- 1) 書類審査
 - 2) 筆記試験
 - 3) 口述試験

専攻	領域	講座	筆記試験	口述試験
文学言語学専攻	日本語日本文学		小論文(専門分野に関するもの)	「修士論文」あるいは「研究業績」「研究計画」について資料(パワーポイント等)を用いて口頭発表および質疑応答。20〜30分程度
	英語英米文学		専門科目(分野選択・記述式)(英語を含む)	
	言語教育学	日本語教育講座	小論文(専門分野に関するもの)	
		英語教育講座	小論文(専門分野に関するもの)(英語を含む)	
生活機構学専攻	生活文化研究		専門科目(英語を含む)★	
	人間社会研究		専門科目(英語を含む)★	
	生活科学研究		専門科目(英語を含む)★	

★英和辞書持ち込み可(電子辞書は持ち込み不可)

試験時間

注1) 30分以内の遅刻は入室・受験を認めます。 注2) 試験時間内の途中退出は認めません。 注3) 志願専攻の全試験を受験することが必要です。

専攻	文学言語学専攻 生活機構学専攻
受験生入室	10:15
着席完了	10:30
専門科目・小論文	10:40～11:40
着席完了	13:00
口述試験	13:10～

募集する専攻

文学研究科	文学言語学専攻
生活機構研究科	生活機構学専攻

出願資格

次の1、2すべてを満たす者

- 1. 日本国籍を有しない者で、かつ日本語を母語としない者
- 2. 次の1)～3)いずれかの基準を満たす者
 - 1) 外国の教育機関において、修士に相当する学位を授与された者、または修士(博士前期)課程に相当する課程を入学までに修了見込みの者
 - 2) 留学生の在留資格で日本の大学院博士前期課程または修士課程を修了した者、または入学までに修了見込みの者
 - 3) 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者*

上記に加え、生活機構学専攻を志願する者は、事前個別相談が必須となる。(4ページ参照)

*1 「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者については2ページの「出願資格について(個別入学資格審査)」を参照してください。

◎入学までに2年以上の社会人経験のある方は「社会人入試」の受験が可能です。

◎海外在住で新規留学ビザの取得が必要な方は、7月期入試の受験を推奨します。

選考方法・試験科目

1)、2)、3)を総合的に評価し、可否を判定する。

- 1) 書類審査
- 2) 筆記試験
- 3) 口述試験

専攻	領域	講座	筆記試験	口述試験*2
文学言語学専攻	日本語日本文学		小論文(専門分野に関するもの)	「修士論文」あるいは「研究業績」「研究計画」等について資料(パワーポイント等)を用いて口頭発表および質疑応答。20～30分程度
	英語英米文学		専門科目(分野選択・記述式)(英語を含む)	
	言語教育学	日本語教育講座	小論文(専門分野に関するもの)	
		英語教育講座	小論文(専門分野に関するもの)(英語を含む)	
生活機構学専攻	生活文化研究		専門科目(英語を含む)★	
	人間社会研究		専門科目(英語を含む)★	
	生活科学研究		専門科目(英語を含む)★	

★英和辞書持ち込み可(電子辞書は持ち込み不可)

*2 大学院の授業および試験は通常日本語で行われます。外国人留学生は十分な日本能力をそなえている必要があるため、口述試験で日本語能力を確認します。

試験時間

注1)30分以内の遅刻は入室・受験を認めます。 注2)試験時間内の途中退出は認めません。 注3)志願専攻の全試験を受験することが必要です。

専攻	文学言語学専攻 生活機構学専攻
受験生入室	10:15
着席完了	10:30
専門科目・小論文	10:40～11:40
着席完了	13:00
口述試験	13:10～

合格発表と入学手続きについて

合格発表

合格発表は、インターネット出願サイトの「マイページ」で合格発表の午前10時から合否が確認できます。（8ページ Step9 合否照会 参照）

入学手続きについて

合格者は、「マイページ」の入学手続ページから手続きをしてください。（8ページ Step10 合格通知書・入学手続に関する書類の印刷、学納金の支払い（合格者のみ）参照）
なお、指定期間内に手続きを完了しない場合は入学辞退とみなします。

学費

2025年度学費（現行）

（単位：円）

研究科	専攻		入学金	施設設備金 (半年分)	授業料 (半年分)	実験実習 教材費 (半年分)	厚生文化費 (半年分)	入学時 納入額	後期 納入額	年間 納入総額
文学研究科	文学言語教育専攻	2年制	100,000	57,500	375,300	7,500	2,500	542,800	442,800	985,600
		1年制	100,000	57,500	552,400	7,500	-	717,400	617,400	1,334,800
	文学言語学専攻		100,000	57,500	375,300	7,500	2,500	542,800	442,800	985,600
生活機構研究科	生活文化研究専攻		100,000	57,500	390,300	7,500	2,500	557,800	457,800	1,015,600
	心理学専攻		100,000	57,500	390,300	15,000	2,500	565,300	465,300	1,030,600
	福祉社会研究専攻		100,000	57,500	390,300	7,500	2,500	557,800	457,800	1,015,600
	人間教育学専攻		100,000	57,500	390,300	7,500	2,500	557,800	457,800	1,015,600
	環境デザイン研究専攻		100,000	57,500	405,300	30,000	2,500	595,300	495,300	1,090,600
	生活科学研究専攻		100,000	57,500	405,300	30,000	2,500	595,300	495,300	1,090,600
	生活機構学専攻		100,000	57,500	381,300	9,000	2,500	550,300	450,300	1,000,600

1. 本学出身の入学者の入学金は入試の種類に関係なく免除する。（但し、科目等履修生、研究生のみの在籍は除く）
2. 学費は専攻ごとに入学年度で定められ、卒業年次までのスライド制とする。
3. 後期納入額および2～3年次の前期納入額は、入学時納入額から入学金を除いた金額である。
4. 心理学専攻臨床心理学講座は入学後別途、心理臨床実習費を徴収する。
5. 修了年次後期に、光葉同窓会費20,000円を納入する。（本学出身者を除く）

福祉社会・経営研究科 福祉共創マネジメント専攻 生活機構研究科 生活文化研究専攻 1年制コース

（単位：円）

研究科	専攻	コース	入学金	基礎授業料（半年分）	単位授業料
福祉社会・経営研究科	福祉共創マネジメント専攻		100,000	100,000	45,000/単位
生活機構研究科	生活文化研究専攻	1年制コース			

1. 本学出身の入学者の入学金は入試の種類に関係なく免除する。（但し、科目等履修生、研究生のみの在籍は除く）
2. 単位授業料は学期ごとに履修登録した単位分を納入する。2年目以降も在籍する場合の基礎授業料は表に定める金額を納入する。
3. 休学時の在籍料は、半年分90,000円とする。
4. 修了年次後期に、光葉同窓会費20,000円を納入する。（本学出身者を除く）
5. 在籍最長年限は、4年とする

私費外国人留学生入学金免除制度

本学の学部と大学院の正規課程に入学する私費外国人留学生を対象に入学金を免除します。

次の全てに該当する私費外国人留学生に対して制度を適用します。

- （1）本学の正規課程への入学手続きをする者
- （2）在留資格が「留学」または「留学」へ変更となることが見込まれている者

何らかの理由により入学金の一部が減額されている場合は、減額後の入学金全額を免除します。

入学試験出願時に「入学金免除申請書」（指定書式）を本学ホームページ（入試情報サイト）「大学院入学試験」→「外国人留学生入試」からダウンロードし、出願書類と併せて提出してください。申請しない場合は申請書の該当欄にチェックし提出してください。

入学辞退・学費返還（入学時学納金納入済みの方）

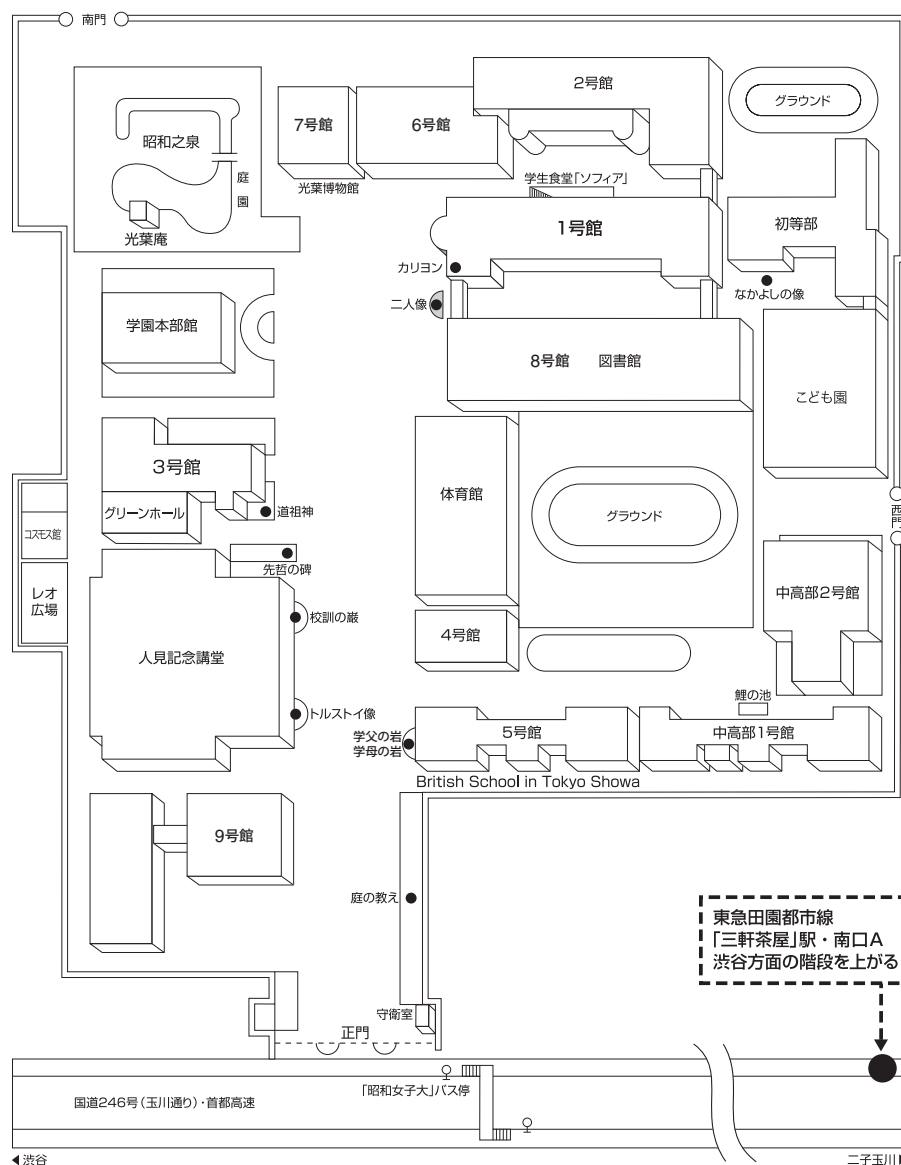
入学時学納金の完納後に入学辞退をする場合、所定の手続を行えば、入学金以外の学費を返還します。対象の方には、インターネット出願サイトのマイページに「入学辞退」ボタンが表示されます。学費返還を申請する方は、マイページの掲載文をよく読み、入学辞退登録を行ってください。

返還金は入学辞退登録後、約2週間でご指定の金融機関へ振り込みます。

入学辞退登録期限:2026年3月31日（火）

案内図

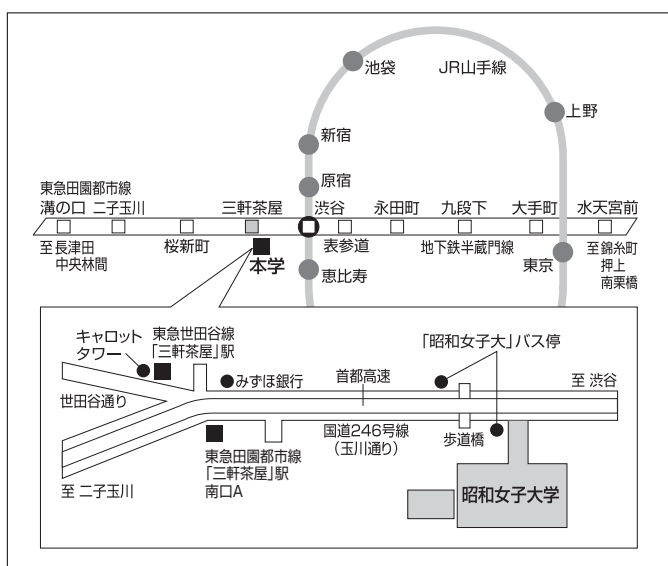
校舎 配置図



●交通

地下鉄／東急田園都市線「三軒茶屋」駅下車
南口Aから徒歩7分

バス／JR渋谷駅南口バスターミナルから
三軒茶屋方面行きバス
「昭和女子大」下車



昭和女子大学大学院

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57

アドミッションセンター TEL 03(3411)5154

<https://www.swu.ac.jp/graduate/admission/>